

第 10 回 中国語・日本語通訳コンテスト 実施要綱

「中国語・日本語通訳コンテスト」は、「通訳」という観点から、日本語と中国語両方の運用能力を審査する、ユニークなコンテストです。中国語初習者から、中国語を中・上級まで学んでいる人、中国にルーツのある人まで、様々な方にご参加いただけます。

中国語という言葉を通して、「通訳」の魅力を知り、将来の夢に「通訳」という選択肢を加え、これからの語学学習に役立てていただきたいと願っております。どうぞ振るってご応募ください。

1. 主催

明海大学 外国語学部中国語学科

2. 後援

中国大使館教育部、千葉県教育委員会、浦安市教育委員会
全国高等学校長協会（申請中）

3. 日時

2026 年 12 月 12 日（土）

《午前の部》10 時 00 分－12 時 30 分 開会式、「逐次通訳の部」

《午後の部》13 時 30 分－17 時 00 分 「通訳訓練の部」【第 1 部】・【第 2 部】

「同時通訳の部」

表彰、審査員講評、閉会式

※受付：9 時 30 分－10 時 00 分、13 時 00 分－13 時 30 分

※午前の部、午後の部ともに、表彰式は全部門終了後にまとめて実施します。

4. 会場

明海大学浦安キャンパス 2102 講義室 及び 同時通訳演習室

5. 出場形式

①通訳訓練の部——初級中国語の日本語訳

明海大学外国語学部中国語学科編入門中国語学習補助教材『中国語の扉』から、初級中国語フレーズ 5 問を出題します。口頭で適切な日本語に訳します。

第 1 部は Lesson1～11、第 2 部は Lesson10～30 から出題します。

『中国語の扉』は、明海大学外国語学部中国語学科公式ホームページ本コンテスト特設サイト <https://meikai-chinese.com/contest-2026/> でご提供している WEB ラーニングシステムです。Lesson ごとの動画・PDF・練習用コンテンツと、コンテストの出題範囲がランダム再生される本番練習用コンテンツをご用意しております。

『中国語の扉』のご利用にはパスワードが必要です。パスワードはエントリー後にお知らせします。特設サイトに体験用のサンプル（パスワード不要）がございますのでご参照ください。

②逐次通訳の部——逐次通訳

逐次通訳とは、話者の話の区切りに合わせて、そこまでの内容を通訳することです。

- ◇ 3種類の課題文（日中対訳、要綱に別添）から2種類、合計2問出題します。
 - 1問は日本語訳を、もう1問は中国語訳を出題します。
 - 出題される課題文2種類のうち、1種類は出場者がエントリー時に選び、もう1種類は出題者が選びます。出題者がどの課題文を選んだかは、出題時までわかりません。
 - 出題される各課題文の日本語訳と中国語訳のどちらを出題するか、各課題文の出題順序は、出題時までわかりません。
- ◇ スピーカーが壇上で課題文を読み上げる形式で出題します。
 - 中国語の課題文は中国語ネイティブスピーカーが、日本語の課題文は日本語ネイティブスピーカーが読み上げます。
 - 出場者は、課題文を極力見ないで、中国語を日本語に、日本語を中国語に、逐次通訳します。
- ◇ 1人の出場者が中国語訳出、日本語訳出の両方を披露することになります。

③同時通訳の部——同時通訳

同時通訳とは、話者が話すのとほぼ同時に、別の言語に訳していくことです。通訳者は、同時通訳機器を備えた通訳ブース内でヘッドホンを装着し、聞き取った言葉を即座に通訳します。

- ◇ 3種類の事前配布課題文（日中対訳、要綱に別添）から1種類と、当日出場者に提示する当日配布課題文の、合計2種類、2問を出題します。
 - 1問は日本語訳を、もう1問は中国語訳を出題します。
 - 事前配布課題文は出場者がエントリー時に選んだものを出題します。ただし原稿の内容を一部変更して出題しますので注意してください。
 - 当日配布課題文は事前配布課題文とは異なるもので、《午後の部》受付時にお渡しします。
 - 各課題文の日本語訳と中国語訳のどちらを出題するか、各課題文の出題順序は、出題時までわかりません。
- ◇ 出場者は通訳ブース内でヘッドホンを装着し、ヘッドホンから聞こえるスピーカーの言葉を即座に通訳します。
 - 中国語の課題文は中国語ネイティブスピーカーが、日本語の課題文は日本語ネイティブスピーカーが読み上げます。
 - 出場者は、課題文を極力見ないで、中国語を日本語に、日本語を中国語に、同時通訳します。
- ◇ 1人の出場者が中国語訳出、日本語訳出の両方を披露することになります。

※特設サイトのデモンストレーション動画も併せてご覧ください。

6. 参加資格

以下の条件に合致する生徒で、所属する高等学校を通して申し込む者。

①通訳訓練の部

日本の高等学校に在籍しており、高校の授業で初めて中国語を学習し、家庭に中国語環境がない者。

第1部は、中国語学習歴が1年未満であること。〔難易度★〕

第2部は、中国語学習歴が1年以上3年未満であること。〔難易度★★〕

*原則として各部各校2名まで。

②逐次通訳の部

第一言語に関わらず、日本の高等学校に在籍している者。〔難易度★★★〕

*原則として各校2名まで。

③同時通訳の部

第一言語に関わらず、日本の高等学校に在籍している者。〔難易度★★★★〕

*原則として各校2名まで。

※一人の方が複数の部に申し込むことはできません。

※本コンテストにおいて過去に最優秀賞を獲得した方が、同一の部に再度出場することはありません。

7. 参加費用

無料 ※交通費は各自でご負担ください。

8. 審査員

現役通訳者3名（うち1名は神崎龍志明海大学外国語学部中国語学科教授）

9. 審査基準

すべての部において「訳出の正確さ、反応の速さ、臨場感」を審査基準とします。

「逐次通訳の部」「同時通訳の部」は、「日本語と中国語の発音、臨機応変さ」も基準に加わります。

10. 表彰

通訳訓練の部【第1部】、通訳訓練の部【第2部】、逐次通訳の部、同時通訳の部、それぞれ2位までを表彰し、あわせて副賞を授与します。別途、特別賞を設けます。

参加者全員に、参加賞状と審査員からのコメントをお配りします。

11. 応募方法

応募期間：2026 年 9 月 1 日（火）～10 月 5 日（月）

※応募者多数の場合、先着順にて締め切らせていただきます。

応募用紙に必要事項をご記入の上、所属高等学校を通して、メール添付、FAX または郵送で下記にご送付ください。

〒279-8550 千葉県浦安市明海 1 丁目

明海大学外国語学部中国語学科（担当：宇賀神・小川）

E-mail：kango@meikai.ac.jp

Fax：047-350-5504

電話：047-355-5120（交換台）

※郵送の場合は封筒に「中国語・日本語通訳コンテスト応募書類」と朱書きしてください。

12. その他

ご不明な点がございましたら、上記連絡先にお問い合わせください。

以上